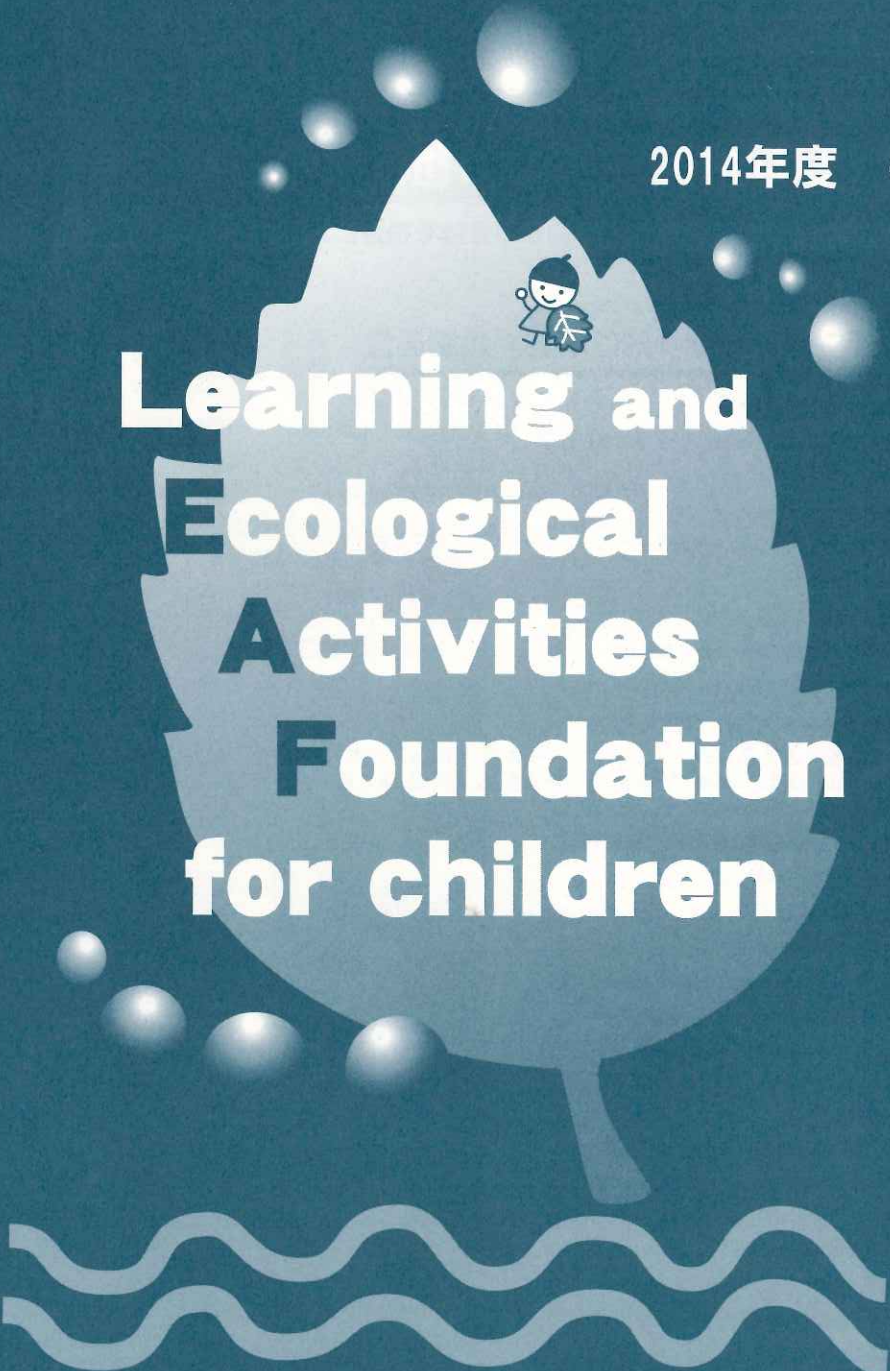


特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会

2014年度 報告書



Learning and
Ecological
Activities
Foundation
for children

もくじ

■事業報告

国や兵庫県での環境活動の推進	・・・ 1
<環境学習都市・にしのみや>への取り組み	・・・ 1
企業会員と連携した環境教育事業	・・・ 5
世界の子どもたちの環境活動交流及び国際協力事業	・・・ 6
広報・出版事業	・・・ 7
講師等派遣	・・・ 7

国や兵庫県での環境活動の推進

環境教育等に関する教職員・環境保全活動を担う者に向けた研修

主催：環境省 協力：文部科学省

環境教育を担う教職員や地域で環境に関する活動を実践している方々を対象とし、ESDの理念や考え方を理解しカリキュラムデザインを考える研修が関東、関西で行われ、関西での運営に協力しました。（2015/1/31 小学校の部 63名、2015/2/1 中学校の部 33名）



兵庫県環境審議会への委員派遣

<環境学習都市・にしのみや>への取り組み ー持続可能な社会に向けた教育の推進ー

山・川・海のある「環境学習都市・にしのみや」のまち全体を視野に入れた環境学習事業を推進しています。

環境学習を推進するしくみづくり

西宮市「地球ウォッチングクラブ（ENC）事業」企画運営

事業受託実施期間：2014年4月1日～2015年3月31日
委託元：西宮市

■「エコカード」を中心とした活動

- ・エコカードを市内市立小学校児童約28,500名に配布
- ・アースレンジャー認定：5,212名
（子どもたちが環境活動を行いエコスタンプを地域、学校、家庭で10個集める）
- ・エコスタンプ20個バッジ認定：2,691名
- ・アースレンジャー6：23名（6年間毎年アースレンジャーになった子ども）

*学年別エコカード活動

- ・アースレンジャーファミリー認定：253家族（家族でエコカード活動を行う）
- ・エコ・メッセージ活動：13校 39クラス 1,215名
（クラスで壁新聞を作成、地域施設で展示、HPに掲載）
- ・エコトレード活動：5校 16クラス 339名
（（一般社）西宮青年会議所が事務局となり、参加クラスのエコ活動と交換（トレード）し社会貢献活動の資金を提供する）

*エコカードによる環境活動を啓発するため、「EWCニュース」（年5回）を発行する他、ワークプログラムとして「エコとれーにんぐ」4回（6,608名参加）を行いました。

■西宮市内公立学校園への環境学習活動支援 79件

- ・幼稚園 3件 ・小学校 60件 ・PTA等 16件

*この他に小学校3年生環境体験事業として活動支援をしました（P.3参照）

- ・市内 32件 ・市外 6件



小学校でのプログラム：ひみつのことば

■幼児向け「ちきゅうとなかよしカード」実施

西宮市内公立保育所23カ所、公立幼稚園希望園3カ所で幼児向けエコカード「ちきゅうとなかよしカード」を配布しました。活動期間、活動内容については各園の自主性に委ね、概ね好評を得ました。また、「ちきゅうとなかよしニュース」を2回発行。

■「持続可能な地域づくり市民活動カード」実施

中学生以上の市民、在学在勤者に向け「持続可能な地域づくり市民活動カード」の普及を行いました。また「エコアクションニュース」を1回発行。

- ・市民活動カード案内・配布場所 732箇所 48,500枚配布
- ・カード提出者（15個以上）は 中学生930名 一般690名

■第21回 環境パネル展

開催日：2015/2/25～3/1
場所：西宮市民ギャラリー
出展数：国内 353点 海外 810点
来場者数：約1,150名



環境パネル展会場



アースレンジャーファミリー表彰式



幼稚園：川の生きものみつけ

エココミュニティ情報掲示板 運営管理

西宮市環境学習都市推進課所管のウェブサイト。 <http://info.leaf.or.jp>

西宮市 市民参加型自然調査事業 企画・運營業務

http://ikimono.nishi.or.jp/nishi_shizen/index.php

「みんなでつくろう『西宮生きもの写真情報館』」「西宮生きもの調査隊」の企画運営。市内で発見された生きものの写真情報を集約するデータベースを作成し、ホームページから報告できる地図システムを作成。

- ・「西宮生きもの写真情報館」写真応募 1,192件 アクセス件数 78,819件



西宮生きもの写真情報館

西宮市「持続可能な開発のための教育（ESD）」の普及啓発

■「ふるさとウォーク2014」を実施

(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

2014年11月8日(土) 9:15~13:00

場所：六湛寺南公園～森具公園

西宮市をはじめ多様な分野の13団体が歴史・自然・文化また担当団体の紹介などについて出題するクイズポイントを担当し、ESDについて学ぶことのできるラリーを行いました。参加者：222組 679名

主催：・にのみやふるさとウォーク実行委員会

(参加団体：西宮市、西宮市教育委員会、生活協同組合コープこうべ、損害保険ジャパン日本興亜(株)、男女共同参画グループ有志ふいふてい、西宮市社会福祉協議会、西宮商工会議所、西宮商工会議所青年部、西宮ユネスコ協会、兵庫県ユニセフ協会、ボーイスカウト西宮連合会、浜脇・香櫨園エココミュニティ会議、NPO法人こども環境活動支援協会(LEAF))

・西宮市中央公民館・西宮さくらライオンズクラブ

協賛：西宮市環境衛生協議会、生活協同組合コープこうべ第二地区本部、(株)ベイ・コミュニケーションズ、(株)リヴァックス、(株)リリーフ、西宮商工会議所青年部

事務局：NPO法人こども環境活動支援協会(LEAF)



ふるさとウォーク2014の様子は「ベイコム」によりテレビ放映されました



西宮市教職員初任者研修

人づくり

■西宮市の保育士、教員研修への講師派遣

- * 西宮市教育委員会 理科研究会研修 (7/28)
- * 西宮市教育委員会 教育研修課 環境教育研修「紙のリサイクル現場から環境を考える」(7/30)
- * 西宮市教育研究集会(兵庫県教職員組合西宮支部主催) 生活科・総合学習分科会(8/23)
- * 兵庫県立高等特別支援学校 初任者研修 甲山自然環境センターで受け入れ (8/30) 1名
- * 西宮市教職員初任者研修(10/28) 115名
西宮市小中学校初任者対象「西宮を知る(臨地研修)」及び「ESD(講話等)」
- * 西宮市こども支援局子育て事業部 環境保育実地研修(公私立保育所保育士) 甲山農地(11/4) 28名
- * 西宮市保育所職員専門研修「西宮市の環境保育について」(2015/2/4) 50名

■未就園児親子のための森の子育て支援事業(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

家庭で子育てを行っている未就園児家庭への支援策として、コープの森・社家郷山をフィールドに自然の中での遊びを行ったり、昼食をともにしながら保護者間の交流を行う。また、乳児期の集団保育の場としても位置づけることを目的に協議会(5回)を設置し取り組んだ。これらの事業に対し、日本コープ共済生活協同組合連合会「CO-OP 共済地域ささえあい助成」を受けることができた。

6回のイベント参加者：延べ61組164名(大人93名、乳幼児71名)

- ・4/10 自然の中で遊ぼう!(フコク生命 絆プロジェクト)
- ・10/11 もりのしぜんを楽しもう!(フコク生命 絆プロジェクト)
- ・11/26 森のたんけん(生活協同組合コープこうべ)
- ・11/27 秋の森で自然となかよし(西宮市)
- ・2015/3/5 焼き芋つくってみませんか(生活協同組合コープこうべ)
- ・3/12 親子でカレーづくりにチャレンジ(西宮市)
- ・3/25 講演会「乳幼児期の子どもの成長と外遊び・自然体験の役割」(講師：小澤紀美子氏) 参加者：50名

子ども・子育て支援モデル事業運営協議会：
生活協同組合コープこうべ、フコク生命、西宮市、
西宮市社会福祉協議会、京都大学、
NPO法人こども環境活動支援協会(LEAF)



森の子育て：落ち葉を集める

■まちの語り部 語り部ボランティア

新任教員の研修、PTA研修、地域学習支援、「ふるさとウォーク2014」の企画など各事業への協力を行いました。

■都市型里山ボランティア育成セミナー

甲山周辺の豊かな自然を保全・継承するための人材育成講座。

「里山仕事の達人コース」(9/21、10/5雨天中止、11/8)「里山語り部コース」(9/13、10/19、11/23)

各全7回(共通講座6/22、7/19、8/23、12/14)実施しました。受講者：延べ369名

神戸女学院大学人間科学部「地域創りリーダー養成プログラム」での実習指導など

(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

- * 「地域活性化総合実習」として、甲山農地を日常管理、作業指導、プログラムづくりへのアドバイス、イベント協力等を受託しました。
農作業指導20回 イベント2回(8/11、11/29) アドバイス5回
- * 「地域活性化論」学外実習講師 (10/18) 30名
- * 「NPOマネジメント論」2014年度非常勤講師 2回生28名対象 選択授業14回



都市型里山ボランティア育成セミナー 社家郷山を歩く

大学生及び大学院生インターンシップ研修受け入れ

- * 神戸女学院大学「地域からESDを推進する女性環境リーダー」に係るインターンシップ研修 第4期(P.6参照)
- * 神戸学院大学 ヒューマンサービス実習 学生1名を受け入れました。
- * 損害保険ジャパン 環境財団CSOラーニング制度 学生2名を農地で受け入れました。

活動支援

3年生の環境体験：夙川で生きもの発見



■学校園からの依頼に基づく学習支援

*兵庫県環境体験事業（小学3年生対象事業）

小学校 31校 38件（市内 32件、市外 6件）

活動場所：甲子園浜 17件、夙川 9件、仁川 2件、有馬川 1件、名塩川 1件、甲山 3件、昆陽池 1件、地域 3件、学校 1件

■地域団体、施設への活動支援

- * 夙川公民館「わが町を知ろう！歩こう！～夙川再発見」（4/9）25名
- * フラワーフェスティバル クラフト（5/25）57名
- * 春風幼稚園「はるかぜひろば」幼稚園地域ふれあい事業・開かれた幼稚園事業（6/3、9/24）未就園児30名と保護者
- * 甲子園エココミュニティ会議「わがまち探検～タイムスリップ甲子園口～」（6/16）29名
- * 浜甲子園エココミュニティ会議「甲子園浜生きもの観察」（6/28）44名
- * 西宮労働者福祉協議会「甲子園周辺の歴史と環境 生きもの観察 甲子園浜での生きもの観察（6/29）26名
- * 安井第2育成センター「仁川いきものみつけ」（7/29）40名
- * 春風エココミュニティ会議「川へ行こう！自然と遊ぼう！」（7/30）41名
- * 広田第1育成センター につこりクラブ「仁川いきものみつけ」（7/31）47名
- * 北山緑化植物園「クラフト教室」（8/5）午前39名 午後27名
- * 広田第2育成センター につこりクラブ「仁川いきものみつけ」（8/6）48名
- * 大社育成センター「仁川いきものみつけ」（8/11）75名
- * 春風幼稚園「磯の生きものとふれあう遊び」（9/4）4歳児30名 5歳児30名
- * 学文エココミュニティ会議「地位の歴史と現状について」（9/21）115名
- * 2014野外アートフェスティバル「エコクラフトにチャレンジ！」（10/11-12）134名
- * 甲東エココミュニティ会議「防災と環境」（10/16）
- * 甲東公民館「ウォッチング！西宮の自然～西宮に生息する動植物と子どもたちの活動」（2015/1/31）



「はるかぜひろば」公園で自然みつけ

■甲山鷲林寺農地での受け入れ

- ・ トライやるウィーク受け入れ 西宮市立苦楽園中学校（5/19-23 2名） 西宮市立大社中学校（5/26-30 4名）
- ・ 兵庫県立西宮甲山高校 職業インタビュー講師（7/15）
- ・ 「食農体験支援活動」小学校3年生を対象とした環境体験活動として田植え、稲刈りカレー作りなどの全5回のプログラム（再掲）
（西宮市立深津小学校 尼崎市立成文小学校 宝塚市立良元小学校）、西宮市適応指導教室の受け入れ 5回
- ・ 損害保険ジャパン 環境財団CSOラーニング制度 インターン生2名受け入れ
- ・ 神戸女学院大学 農業研究会 実習指導など
- ・ 先生のための農体験教室 全11回 19名
- ・ その他 甲山エコひろば、公民館へのしめ縄づくり講師派遣
（大社公民館、春風エココミュニティ会議、浜甲子園エココミュニティ会議）、
- ・ JICA研修受け入れ



食農体験支援：農地での活動の最後は学校で「食育」につなげたカレー作り

■甲山神呪寺農地での受け入れ

- ・ 阪神阪急ホールディングス 新人研修（4/28）
- ・ 甲陽園小学校5年生（甲陽園エココミュニティ会議が活動協力）
田植え（5/27）草抜き・生きもの観察（7/11）稲刈り（10/10）もちつき（12/15）

場づくり

西宮市立甲山自然環境センター指定管理者受託

甲山自然環境センターは自然の家、キャンプ場、自然学習館の施設管理を行うほか、人材育成のための「にしのみや都市型里山ボランティア育成セミナー」、市民への啓発活動としてエコひろば等を実施、甲山自然環境センターだより（3回 各5000部、1回 10,000部発行）を発行しました。

甲山自然の家 328組 13,297名、甲山キャンプ場 375組 12,250名、社家郷山キャンプ場 3,639名
甲山自然学習館は 約14,485名 合計43,671名の利用がありました。

■甲山でのプログラム提供 <市民参加型甲山周辺自然環境保全・環境学習推進事業>

甲山自然環境センターでは、市民が気軽に甲山周辺で自然体験や環境学習ができるためのプログラム提供を行いました。「甲山・社家郷山エコひろば」は生活協同組合コープこうべと共催し、西宮観光協会企画「まちたび博」と連携し実施しました。神戸女学院大学、武庫川女子大学の学生による協力を得ました。

- ・ 「甲山・社家郷山エコひろば」全18回 参加者：延べ380名
- ・ 甲山309キャンプ（11/2-3）32名 地域の大学との連携事業として、関西学院大学生が企画運営の主体となりました。
- ・ 湿原の落ち葉かき（1/31 70名、2/8 84名）
- ・ 遊ぼう屋 「西宮まちたび博」として、広く広報しました。全8回（雨天中止2回含む）参加者：延べ126名
4/12 5/3 5/24 7/27 8/10(中止) 10/25 11/29(中止) 2015/3/21



甲山・社家郷山エコひろば：「甲山ハイキング」で甲山88ヶ所を歩く

■都市型里山ボランティア活動

湿原周辺の常緑樹伐採、モリアオガエル池の清掃、落ち葉かきなど森林・湿原の保全を行いました。17回 参加者：延べ190名

環境省「モニタリングサイト里地調査1000」

全国1000箇所程度のモニタリングサイトを設置し長期的に生態系、生物多様性の保全施策につなげることを目的とした環境省の事業。(平成25～29年度まで)平成25年度は植物(月2回 延べ209名)、哺乳類の調査(モニターカメラ設置)とホタルの調査(5回 延べ20名)を報告しました。

甲山神呪寺農地、甲山鷲林寺農地 (P.5「企業・事業者と連携した取り組み」に掲載)

神呪寺の協力を得て、甲山農業塾を修了したLEAF会員がメインとなり、田んぼ・畑の作業、子ども達の体験活動をサポートしています。甲山周辺の自然環境を豊かにする西宮市の生物多様性保全活動の一環ともなっています。
・甲陽園小学校5年生、甲陽園エココミュニティ会議が活動
・神呪寺農地活動サポーター:15組60名 定例活動:48回



神呪寺農地での土作り

西宮市立甲子園浜自然環境センター 学習交流室 運営受託

来館の子どもたちが楽しめるクイズを毎月作成。延べ約24,684名の利用がありました。

西宮市環境学習サポートセンター 運営受託

併設されている「ミニミニ水族館」の見学を楽しんでもらうため、魚に関する「水族館クイズ」や「魚紹介」、ぬりえを毎月作成。延べ約21,071名の利用がありました。



貝類館イベント:アンモナイトのレプリカ

西宮市貝類館 受付案内・イベント業務 受託

一般来館者の他学校園等、団体の受け入れ 延べ14,387名の利用がありました。
・小学校への学習支援(全20校)・イベント企画、運営(33件)



環境学習サポートセンター ミニミニ水族館

ネットワークづくり

■甲山グリーンエリア自然環境保全連絡協議会

・開催日:2015/3/9
場所:西宮市職員会館
内容:各団体との情報交換、循環型の里山を目指すため
甲山の森林整備での薪材を販売していくことが確認された。

委員:ガールスカウト日本連盟兵庫東支部西宮市協議会・西宮自然保護協会・
日本野鳥の会兵庫東支部・日本ボーイスカウト兵庫東連盟西宮地区協議会・
兵庫県立甲山森林公園・神戸女学院大学人間科学部・生活協同組合こうべ・
西宮市環境学習都市推進課・西宮市教育委員会青少年育成課・
NPO法人こども環境活動支援協会

■甲子園浜環境保全連絡協議会

・開催日:7/14 2015/2/17
4～5月、渡り鳥シギ・チドリ保護のため生物保護地区
への立入禁止啓発チラシを配布。

委員:甲子園地区埋立対策協議会・NPO法人海浜の自然環境を守る会・西宮自然保護協会・
一般社団法人西宮青年会議所・日本野鳥の会ひょうご・阪神地区マリン利用促進協議会・
西宮市環境学習都市推進課・NPO法人こども環境活動支援協会

まちづくり

持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや

- ・管理運営委員会事務局として活動 「持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや」管理運営委員会:
西宮商工会議所、西宮ロータリークラブ、西宮市、NPO法人こども環境活動支援協会
- ・2014年度、6つのエココミュニティ会議
(学文、春風、甲子園口、甲東、平木、用海)に
活動支援金(451,970円)を支給しました。



エココミュニティ会議交流会でのワークショップ

エココミュニティ会議等活動コーディネート

事業受託実施期間:2014年4月1日～2015年3月31日

西宮市内各地域で設置されるエココミュニティ会議における活動、
また会議の設置に向けてのコーディネートをを行いました。51回

■エココミュニティ会議交流会 開催日:2015/2/28 場所:西宮市民ギャラリー 参加者:59名

EWC環境パネル展の開催に合わせ、エココミュニティ会議の交流会が行われ、LEAFのコーディネートによりエココミュニティ会議の活動紹介も含めた意見交換を行いました。



環境まちづくりフォーラム
パネルディスカッション

西宮市「環境まちづくりフォーラム」～環境と防災～

開催日:2015/2/21 場所:西宮市役所東館大ホール 参加者:168名

- ・講演「環境と防災～六甲山系の成り立ちと土砂災害の危険性について」講師:沖村 孝(神戸大学名誉教授)
- ・ポスターセッション LEAF「甲山農地プロジェクト」ポスター出展
- ・パネルディスカッション「みんなで考えよう!～環境と防災が調和したまちづくりへ～」
コーディネーター:小川雅由(LEAF理事)

「企業・学校・NPOによる環境学習支援プロジェクト 2014」

- ・私立武庫川女子大学附属高等学校 2年「明るい未来のために 環境について」(5/31 9/20 110名)
- ・びん分科会企業メンバーにより、びんの循環のしくみと環境について学ぶ「西宮お酒とびんのものがたり」を実施
 - ・西宮市立甲陽園小学校4年生(6/26) *新日本流通(株)、辰馬本家酒造(株)、日本山村硝子(株)(株)山一商会、(株)山村製塩所、(株)吉田製作所



「西宮お酒とびんのものがたり」

企業・事業者と連携した環境学習、里地保全、食農教育等の取り組み

(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業☆)

- スポンサー事業「甲山農業塾」を甲山鷲林寺農地で実施☆
 - ・家族・グループコース(全24回) 22組 協力企業: ハウス食品グループ本社(株) リヴァックスグループ
 - ・基礎体験コース(全24回) 7名 後援: JA兵庫六甲
- ハウス食品グループ本社(株)(P.3甲山鷲林寺農地での受け入れ参照)
 - ・ハウス「食と農と環境の体験教室・西宮」(5/18、7/13、8/24、9/14(交流会)、10/12、11/23) 12組40名
ハウス食品グループ本社(株)は「食と農と環境の体験教室」において、2014年度文部科学省主催「青少年の体験活動推進企業表彰」の「審査委員会奨励賞」を受賞しました。
 - ・小学校3年生環境体験事業(3校 各5回)や西宮市適応指導教室(5回)を対象とした田植え、稲刈り、カレー作りなどの「食農体験支援活動」をはじめ、中学生、高校生、大学生を受け入れました。
 - ・「先生のための農体験教室」全11回(協力:西宮市教職員組合)
 - ・保育士研修など指導者対象に「農・食・環境」を学ぶ研修を行いました。
- リヴァックスグループ
 - ・株式会社リリーフ「こども農業塾」☆(5/31、7/26、10/18-19、12/6)
甲山神呪寺農地での米作り、甲山周辺の自然観察、農の文化を学ぶ全4回のプログラム 33名
 - ・株式会社大協 社員体験イベント 田植え(5/25 24名) 稲刈り・サツマイモ掘り体験(9/21 20名)
環境教育・食育事業(伊丹市内小学校17校、幼稚園1校 イモ苗1601株)
甲山の落ち葉たい肥で作ったサツマイモの苗を配布していただきました。 リヴァックスグループの社員が参画する「こども農業塾」
- 生活協同組合コープこうべ 第2地区活動本部☆
 - ・「農とくらしをつなぐサポーター養成講座」全26回 11名
 - ・地域活動サポート事業:「西宮・わくわくどきどきまなび隊」(7/23)
「お米の不思議」(農とくらし・環境をつなぐサポーターズ)(5/31 7/23)
- 伊藤ハム(株)「食とeco」わくわく探検隊☆ 5/17 62名(子ども32名) 10/11 42名(子ども19名)
- ダイエー甲子園店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」ハートポイント寄贈を授与されました。



ハウス「食と農と環境の体験教室」稲刈り



リヴァックスグループの社員が参画する「こども農業塾」



農とくらしをつなぐサポーター養成講座



農・林・水産業×大学生×企業のワークショップ

WORKSHOP 農・林・水産業 × 大学生 × 企業のワークショップ

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)との共同研究として2011年から2年間実施してきた研究会及び大学生対象の実践プログラムの報告、また持続可能な社会に向けて「これからの人材に求められる力」を考えるワークショップを実施しました。

参加者: 大学生23名(11校)、第一次産業の関連機関・企業・団体等 40名(15団体)

第一次産業を基盤とした次世代の総合的な生活力を育む学びの社会デザイン研究会メンバー:

近畿農政局兵庫農政事務所、兵庫県農政環境部、兵庫県漁業協同組合連合会、兵庫県森林組合連合会、JA兵庫六甲、生活協同組合コープこうべ、大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)、LEAF

8グループに分かれ、自身の自然体験やこれから身に着けたい力等について意見交換しました。

コープの森・社家郷山事業受託

(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

- ボランティア活動支援
 - ・組合員ボランティア活動 全9回(4/19、5/10、6/14、7/5、10/18、11/15、2015/1/24、2/7、3/14) 延べ48名
 - ・コープ職員ボランティア活動 全10回(4/27、5/4、6/1、7/6、8/24、9/7、10/12、2015/1/18、2/8、3/15) 延べ84名
- 地区本部、委員向けプログラム
 - ・東加古川&稲美コープ委員会(9/29) 第6地区コープ委員(10/1) 柏原&西脇コープ委員会(10/8)
 - ・有野&からとコープ委員会(10/29) 西宮北&三田西コープ委員会(11/7) 第5地区コープ委員(11/21)
 - ・甲東園&甲陽園コープ委員会(11/28)
- 保全活動推進委員会(2015/3/27)

■社家郷山での受け入れ

- ・神戸YMCA・コープこうべ共催 子育て支援事業 「夏休みあそびっこウィーク」野外調理、森の散策、森林整備体験(8/8) 38名
- ・コープこうべ Terakoya 夏休み遠足企画 子育て支援事業 「夏休み遊びっこウィーク」野外調理、森の散策、森林整備体験(8/5) 35名
- ・コープの森・社家郷山「チャレンジ!虹つり山体験~遊んで・学んで・森づくり~」(7/29) 23名
- ・未就園児親子のための森の子育て支援事業のフィールドとして活用(P.2参照)



第5地区コープ委員 視察学習と交流

国際協力事業

JICAからの事業受託等

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）A 大洋州地域コース」を受託

日程：6/12-7/4

研修生：12名（フィジ、キリバス、マーシャル、ミクロネシア、パプアニューギニア、サモア、ソロモン、トンガ、バヌアツ）

大洋州地域の共通課題である廃棄物問題を長期的な視点から解決に導くため、各国の廃棄物関係の政府及び自治体職員の行政能力向上を目的に実施しました。



大洋州コース：パッカー車の扱い方等具体的に学ぶ

■課題別研修「省エネ技術と技術普及のための行政の取り組み」での講義

日程：2014/9/24

研修参加国：16名（ブラジル、チリ、中国、エジプト、ジョージア、ヨルダン、カザフスタン、パラオ、パレスチナ、フィリピン、グラナダ、スリランカ、トルコ、ベネズエラ）

公益財団法人太平洋人材交流センター（PREX）が実施する研修にあたり、ジェネラルオリエンテーションにおいて講義。

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）B アジアコース」を受託

日程：10/30-11/21

研修生：9名（スリランカ、ネパール、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ）

アジア各国の廃棄物関係の自治体職員の廃棄物管理や3R推進など環境啓発に向けた行政能力向上を目的に実施し、西宮市での廃棄物の取り組みや市内廃棄物関連事業所、広島県宮島等見学し、循環型社会の形成に向けて、広域・域内で必要とされる施策に関するアクションプランを作成した。



アジアコース：ペットボトルの再生工場を見学

■チリ 第三国研修「持続的な発展のための地域ベースの環境教育推進」への派遣

日程：2015/1/19-1/25

研修参加国：15名（コロンビア、コスタリカ、エルサルバドル、キューバ、エクアドル、ニカラグア、グアテマラ、ホンジュラス、メキシコ、パナマ、パラグアイ、ペルー、ドミニカ共和国、ウルグアイ）

バルバライソ州にて行われた、第三国研修において、「環境教育を通じた地域環境マネージメント能力」が向上するための研修を実施しました。

■「総合的な廃棄物管理（B）中南米地域コース」を受託

日程：2015/2/12-3/6

研修生：10名（アルゼンチン、ボリビア、エクアドル、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ）

様々なリサイクル資材の再資源化や医療系廃棄物等に係る適正処理について、また、市民教育の必要性についても共通の課題として理解する事ができた。自国の課題を整理し、循環型社会の形成に向けたアクションプランを作成した。



中南米地域コース：金属スクラップ工場を見学

■JICA草の根技術協力事業

New 3R（リデュース、リユース、リサイクル+リターン）の理念を踏まえた官民協働による家庭ごみの分別収集システム構築プロジェクト

大洋州地域の共通課題である廃棄物問題を長期的な視点から解決に導くため、各国の廃棄物関係の政府及び自治体職員の行政能力向上を目的に実施しました。

- ・現地派遣職員は8/11-11/22、2015/1/15-(11/28予定)
- ・8/11-9/8：ソロモン諸島ホニアラ市での活動に向けて市関係者、各種団体との打ち合わせを行った。派遣2名
- ・10/17-10/27：ソロモンホニアラ市長、ホニアラ市シティクラーク、市環境関連職員2名 計4名訪日
- ・11/12-11/22：活動拠点整備、市・各団体とのネットワーク構築や初期調査を行った。派遣1名
- ・2015/3/26-4/17：プロジェクトのメインとなるホニアラ市官民協働会議の設立総会が行われた。派遣1名

神戸女学院大学インターンシップ研修受入

日程：第4期（2013/10月～2014/9月）

研修生：第4期 5名（インドネシア、フィリピン、ベトナム、中国）



協働会議を控えたプレミーティング

世界の子どもたちの環境活動交流

<http://www.chikyu-kids.net>

■ホームページ「地球キッズ環境ネットワーク」

毎年西宮市で開催しているEWC環境パネル展には、5カ国から824点の作品が届きました。ホームページに展示の様子を掲載しました。

出展国：フィリピン共和国、ラトビア共和国、ソロモン諸島、パキスタン・イスラム共和国、アメリカ合衆国

海外との連携

■韓国「自然の友研究所」への理事派遣

<http://www.ecobuddy.or.kr>

環境活動支援情報誌「いいふ」の発行

- ・44号 第一次産業を基盤とした総合的な学びの社会デザイン
- ・45号 ESDの10年
- ・46号 都市型里山
- ・会員ニュース LEAF NEWS 23号、24号

環境学習教材の企画・編集協力

* 西宮市中央公民館からの事業受託

- ・西宮市中央公民館の実施するエコクイズ(12カ月)の作成を行い、全市公民館や児童館などでのエコスタンプ押印につなげました。

設置施設：39カ所
参加者総数：15,726名

* コープこうべ「ちきゅうとなかよしBOOK」改訂

* 西宮市杜家郷山キャンプ場案内看板デザイン作成



杜家郷山キャンプ場案内看板

講師等派遣

- * リヴァックスグループ新人研修 (4/11)
- * 三井住友信託銀行 シルバーカレッジ「地域の歴史や自然と暮らしのつながり」(5/29) 30名
- * 京都大学「西宮における産官民連携型持続可能なまちづくり 地域環境リーダー論」(6/7) 3名 (10/17)
- * JICA関西内部研修講師 (6/20)
- * 西宮商工会議所青年部 7月度講師例会 講師「西宮の語り部活動 ～歴史と自然と防災のつながり～」(7/11)
- * 第2回北摂里山大学「里山環境学習」北摂里山博物館運営協議会 (7/20) 29名
- * 立命館大学 (8/12)
- * ふるさとひょうご創生塾「環境問題における地域の個別課題の現状と動き」(8/16)
- * 生活協同組合コープこうべ「コープまなびあい そだちあい フェスタ」エコクラフト (11/1) 約40名
- * JICA地球環境部及び国内センター内部研修講師 (12/17)
- * 西宮市環境衛生協議会 指導者研修会「大洋州におけるごみ処事情と国内先進事例について」講演 (2015/1/6)
- * 茨木市産業環境部環境政策課「児童の発達段階に応じた効果的な環境学習」(2015/3/19)

委員

- * 「国連ESDの10年」後の環境教育推進方策懇談会 外部有識者
- * 環境省「国連持続可能な開発のための教育の10年」円卓会議メンバー
- * 環境省「平成26年度持続可能な地域づくりを担う人材育成業務」人材育成事業実行委員
- * 環境省「環境教育等に関する教職員・環境保全活動を担う者に向けた研修等業務」研修事業運営委員 (12/5)
- * 農林水産省 平成26年度フードチェーン食育活動推進事業
- * 兵庫県行財政構造改革県民会議委員
- * 兵庫県環境審議会委員
- * JICA「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト」国内支援委員会委員
- * 兵庫県ユニセフ協会評議員
- * (公財) コープともしびボランティア振興財団理事
- * スチール缶リサイクル協会「小・中学校における環境教育推進支援事業」審査委員
- * KJB瀬戸内基金助成選考委員会委員
- * 第21回コカ・コーラ環境教育賞 最終選考委員 (8/8-10)
- * 西宮市環境計画推進パートナーシップ会議委員
- * 西宮市環境計画評価会議委員
- * 西宮市新エネルギー・省エネルギー推進計画策定委員会委員
- * 生物多様性にしのみや戦略推進部会委員
- * 西宮観光協会企画部会メンバー派遣
- * 国指定浜甲子園鳥獣保護区保全事業検討会委員 (9/26)

視察

- * 尼崎市オープンカレッジ
- * 宮城県白石市 市議会議員(教育民生常任委員会) 6名 (7/9)

後援

- * 「小学校におけるスチール缶を含む集団回収への支援事業」
- * 「フラワーフェスティバルin西宮」西宮を花と緑にする会 (5/23-25)
- * 西宮市野外文化事業「第23回野外アートフェスティバルinしのみやーチャレンジャー」(公財)西宮市文化振興財団 (10/11-13)
- * 西宮市環境まちづくりフォーラム (2015/2/21)
- * 浜・川・山のたんけん隊「浜辺クリーンアップ」「自然たんけん！」

展示

- * EWC環境パネル展作品展示
西宮市ストリートギャラリー (4月、10月)
西宮市フラワーフェスティバル (5/23-25) など
- * EWCエコメッセンジャー活動作品 西宮市内施設6カ所で展示

特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会 (LEAF)

事務所：〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園1丁目8-1
TEL 0798-69-1185 FAX 0798-69-1186
e-mail: kodomo@leaf.or.jp
URL: http://leaf.or.jp